

オプティカル・バイパス・スイッチ

NetOptics のオプティカル・バイパス・スイッチは、電源ロスのあるときにネットワークの整合性を確保してネットワークをフェールから保護、ネットワーク管理を容易にしてくれます。ギガビットのファイバー・ネットワーク上にあるインライン装置が電源ロスになり、装置をネットワークから取り外す必要があるとき、NetOptics のオプティカル・バイパス・スイッチは、ネットワーク・トラフィックを電源のあるバイパス装置へ自動的にスイッチします。

オプティカル・バイパス・スイッチは、インライン・アプライアンスとして同じ電源を共有しているとき、ファイバーのインライン装置のフェール/オープン・モニタをサポートします。オプティカル・バイパス・スイッチに電源が供給されているとき、ネットワーク・トラフィックは設置されているインラインの装置へ迂回します。この状態では、インライン・トラフィックはすべてオプティカル・バイパス・スイッチに接続した装置へ直接送られます。

オプティカル・バイパス・スイッチが電源ロスになると、インライン・トラフィックはネットワーク・リンクを通過して流れつづけ、装置経由では流れなくなります。これにより、ネットワークのダウンタイムなしでネットワーク装置を取り外して交換可能になります。オプティカル・バイパス・スイッチに給電が再開されると、ネットワーク・トラフィックはインラインの装置へ途切れずに迂回され、重要な機能の再開が可能になります。

プラグ・アンド・プレイの導入に必要なネットワークとモニタ用のケーブルはすべて同梱されています。

パッシブでセキュアなテクノロジー

- ギガビット・ファイバーのインライン・アプライアンスで 1000Mbps の速度でフェール/オープン・モニタ
- クリティカルなネットワーク・リンクの信頼性を向上
- 高速のオプティカル・スイッチングで最小の挿入ロス

使いやすい

- LED インジケータで電源ステータスを表示
- 前面マウントのコネクタで容易なインストールと操作をサポート
- シルク・スクリーンのアプリケーション・ダイアグラム図解で導入が容易
- オプションの 19 インチ・ラック・フレームでタップ 2 台を搭載
- 主要ベンダのインライン・モニタ装置をすべてテスト、対応可能



動作環境

動作時温度：5°C～40°C
 保管時温度：-10°C～70°C
 相対湿度：10～95%（結露ないこと）

メカニカル仕様

電源：
 入力：100～240V、0.5A、47～63Hz
 出力：5V、2.4A
 外形寸法 3.18 x 15.24 x 16.51cm（高さ x 奥行 x 幅）

スプリッター・インタフェース

ファイバー・タイプ：Corning マルチ・モード 62.5/125 μm

| 分割率 | 挿入損失 | |
|-----------|--------|--------|
| | 標準 | 最大 |
| NetA-NetB | 0.75dB | 1.25dB |
| MonA-MonB | 0.75dB | 1.25dB |
| NetA-MonA | 0.75dB | 1.25dB |
| NetB-MonB | 0.75dB | 1.25dB |

ファイバー・タイプ：Corning シングル・モード 8.5/125 μm

| 分割率 | 挿入損失 | |
|-----------|-------|-------|
| | 標準 | 最大 |
| NetA-NetB | 0.6dB | 0.8dB |
| MonA-MonB | 0.6dB | 0.8dB |
| NetA-MonA | 0.6dB | 0.8dB |
| NetB-MonB | 0.6dB | 0.8dB |

コネクタ仕様

モニタ・ポート：(2)デュプレックス SC
 ネットワーク・ポート：(2)デュプレックス SC

認証

RoHS 完全対応

| 型番 | 概要 |
|--------|--------------------------|
| BP0-SX | マルチモード・オプティカル・バイパス・スイッチ |
| BP0-LX | シングルモード・オプティカル・バイパス・スイッチ |
| RK-2 | 2 スロット・ラック・マウント・フレーム |